

—スタッフ紹介—

役 職	スタッフ名
部 長 兼呼吸器センター長	大森 謙一
医 長	山中 秀樹

—概要—

当科は呼吸器外科学会専門医制度による認定修練施設である。対象疾患は肺癌、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍など、胸部の腫瘍性病変の他、気胸、膿胸や胸膜炎である。

—実績—

【外来診療】

外来診療日は月、水、木であった。2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の外来診療実績は、外来延べ患者数は1,533名、初来患者数は49名、紹介患者数は87名、逆紹介患者数は86名であった。

【入院診療】

入院病床の定数は8海病棟3床であった。2020年度の入院診療実績は、入院患者数はのべ1,768名、平均在院日数は9.7日であった。肺腫瘍内科、呼吸器内科との定期カンファレンスを14回行った。

【手術実績】

中央手術室での呼吸器外科の割り当ての手術枠は、火曜日の1日枠が手術枠であった。2020年4月から2021年3月末までの手術件数は68件であった。疾患別の手術件数の内訳は表1に示した。

【気管支鏡検査】

今年度は、呼吸器外科が中心となり、気管支鏡検査44件、気管支鏡下生検33件、気管支肺胞洗浄2件を施行した。

【抗癌薬物療法】

非小細胞肺癌9例（うち1例は放射線化学療法）、小細胞肺癌3例、悪性胸膜中皮腫3例に対して、抗癌薬物療法を新規に導入した。

【胸腔ドレーン管理】

手術症例以外で、胸腔ドレーン管理を行った入院症例の内訳（共観含む）は気胸34例、がん性胸膜炎19例、膿胸14例であった。

【COVID-19】

手術症例においては術前3週間の自己隔離を心がけていただいた。2020年5月から手術症例と気管支鏡症例の全例にCOVID-19 PCR検査を施行したが陽性患者を認めなかった。

表1 疾患別の手術件数(2020年4月1日～2021年3月31日)

疾 患	件 数
肺癌	23
転移性肺腫瘍	13
縦隔腫瘍	5
炎症性肺疾患	2
膿胸	2
嚢胞性肺疾患(含 気胸)	14
胸部外傷	0
その他の呼吸器手術	9
全手術件数	68
胸腔鏡下または併用手術	54
手術死亡	0

—今年度の成果と反省点—

気管支鏡検査、抗癌薬物療法を積極的に行った。

—来年度への抱負—

関係各科と協力を深め、呼吸器疾患の外科治療だけでなく診断領域においても積極的に対応していく。